

株式会社スマートエネルギーとっとり 経営状況報告書

1. 法人の概要

- | | |
|-------------|--|
| (1) 名 称 | 株式会社スマートエネルギーとっとり |
| (2) 目 的 | 鳥取市は、令和5年4月に環境省の「脱炭素先行地域」に選定され、2030年度までに電力消費に伴うカーボンニュートラルと地方創生を同時に実現するため、若葉台地域と佐治町において、地域脱炭素の様々な取り組みを進めている。
鳥取市脱炭素先行地域の核となる事業である、戸建住宅へ太陽光発電設備及び蓄電池を導入し、高度なエネルギーマネジメント技術により最適制御し、効率的に需給調整することで、再生可能エネルギーの地産地消を一層推進する先進的な取組を展開すべく、鳥取市と技術・知見を有する企業による共同出資のもと、地域エネルギー事業会社として設立。 |
| (3) 設立登記年月日 | 令和6年12月19日 |
| (4) 基 本 財 産 | 金40,000,000円
(うち鳥取市出資金18,800,000円) |
| (5) 役 員 | 取締役 5名 監査役 1名
代表取締役 深澤 義彦 |
| (6) 事 務 所 | 鳥取市若葉台南二丁目16番1号 |

2. 令和7年度経営概要

令和7年度は事業開始初年度であり、鳥取市脱炭素先行地域計画に基づき、事業推進のための体制を構築し、戸建住宅や業務用施設へのPPA（Power Purchase Agreement／電力購入契約）サービス提供に着手した。

戸建住宅へのPPAサービスについては、蓄電池セットの太陽光発電設備を30戸に導入し、また、エコキュートリースサービスについては4戸に導入した。

業務用施設へのPPAサービスについては、若葉台地域及び佐治町の需要家と導入に向けた協議を実施した。

3. 令和7年度決算の状況

貸 借 対 照 表

(令和8年3月31日現在)

科目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	30,605,110	39,535,371	△ 8,930,261
売掛金	408,166	0	408,166
部品	23,482,000	0	23,482,000
未成工事支出金	80,000	0	80,000
未収入金	9,905,365	0	9,905,365
流動資産合計	64,480,641	39,535,371	24,945,270
2 固定資産			
有形固定資産	20,951,800	0	20,951,800
無形固定資産	0	0	0
投資その他の資産	0	0	0
固定資産合計	20,951,800	0	20,951,800
3 繰延資産			
創立費	464,000	464,000	0
繰延資産合計	464,000	464,000	0
資産合計	85,896,441	39,999,371	45,897,070
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	63,329	0	63,329
流動負債合計	63,329	0	63,329
2 固定負債			
長期借入金	49,583,000	0	49,583,000
固定負債合計	49,583,000	0	49,583,000
負債合計	49,646,329	0	49,709,658
III 純資産の部			
1 資本金	40,000,000	40,000,000	0
2 利益剰余金	△ 3,749,888	△ 629	△ 3,749,259
その他の利益剰余金	△ 3,749,888	△ 629	△ 3,749,259
純資産合計	36,250,112	39,999,371	△ 3,749,259
負債及び純資産合計	85,896,441	-	-

損 益 計 算 書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	円	円	円	
I 営業利益				
1 営業収益	655,080	0	655,080	
売上高	655,080	0	655,080	
売上原価	0	0	0	
2 営業費	19,691,899	3,300	19,688,599	
販売費及び一般管理費	19,691,899	3,300	19,688,599	
営業利益	△ 19,036,819	△ 3,300	△ 19,033,519	
II 営業外収益				
1 受取利息	83,579	2,671	80,908	
2 雑収入	69,412,638	0	69,412,638	
営業外収益合計	69,496,217	2,671	69,493,546	
III 営業外費用				
1 支払利息	110,478	0	110,478	
2 雑損失	12,079	0	12,079	
営業外費用合計	122,557	0	122,557	
経常損益	50,336,841	△ 629	50,337,470	
IV 特別利益				
固定資産売却益	0	0	0	
固定資産売却益	0	0	0	
V 特別損失				
固定資産圧縮損	54,034,000	0	54,034,000	
固定資産圧縮損	54,034,000	0	54,034,000	
税引前当期純利益	△ 3,697,159	△ 629	△ 3,696,530	
法人税等	52,100	0	52,100	
当期純利益	△ 3,749,259	△ 629	△ 3,748,630	

4. 令和8年度事業計画

令和7年度は、P P A契約の増加が経営基盤の確立に不可欠であるため、戸建て住宅へのP P Aサービスの提供と高圧需要家とのP P A契約件数の増加に取り組むとともに、大規模電源の開発などの早期事業化を図る。

引き続き、鳥取市との強固な連携に基づく当社の事業展開を通じて、2030年度までの鳥取市脱炭素先行地域計画の実現はもとより、2050年のゼロカーボンシティ実現に向けた道筋をつけ、地域経済循環の活性化、災害体制の向上など地域課題の解決を通じて安全・安心に住み続けられる持続可能なまちづくりにつなげていく。